

京丹波町 子ども・子育て支援に関するニーズ調査

～「子ども・子育て支援事業計画」策定に向けた利用希望把握調査～

(小学生児童用)【案】

【調査ご協力をお願い】

町民の皆様には、日頃から町政の運営に多大なご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、町では『子育てを みんなではぐくむ 地域の輪』を基本理念とした「第1期京丹波町子ども・子育て支援事業計画（平成27～31年度）」を策定し、子ども・子育てに関する施策や事業を推進しています。

このたび、「第2期京丹波町子ども・子育て支援事業計画（平成32～36年度※）」の策定に向けて、子育て家庭の生活状況や町の施策に対するご意見・ご要望についてお聞かせいただくため、「子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施いたします。

ご回答いただいた調査内容は、今回の計画策定及びまちづくり施策の参考としてのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、期日までにご回答くださいますようお願いいたします。

なお、宛名のお子さんの学年ごとの調査ですので、ご家庭にお子さんが複数おられる場合には、複数通の調査票が届きますが、何とぞご協力賜りますようお願いいたします。

平成30年11月

京丹波町長 太田 昇

【ご記入にあたってのお願い】

- アンケートは、保護者の方が封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
- ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく回答数が設問によって異なりますので注意書きをご確認ください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答をいただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印をご確認のうえご回答ください。特にことわり書きのない場合は次の設問へお進みください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返送用封筒に入れて、●月●日（●）までに、子育て支援課又は小学校に提出いただくか、郵便ポストへご投函ください。
- ご回答をいただくうえでご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。



京丹波町子育て支援課 電話：0771-82-1394（直通）

※「年」の表記は、元号（和暦）を用いています。平成31年度以降についても「平成」で表記していますので、ご了承ください。

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の幼児教育・保育を提供する機能と子育て支援を行う機能を併せ持つ施設 ※この調査では、「幼稚園機能」と「保育所機能」の両方を合わせ持つ「幼保連携型認定こども園」とします。
- ・子育て支援：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてお聞きします。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号に○をつけてください。

1 丹波地区	2 瑞穂地区	3 和知地区
--------	--------	--------

問2 宛名のおさんは小学校の何年生ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 1年生	2 2年生	3 3年生
4 4年生	5 5年生	6 6年生

問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

1 母親	2 父親	3 その他 ()
------	------	-----------

問4 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。 ※問3で「3 その他」と回答した方は回答不要です。

1 配偶者がいる	2 配偶者がいない	3 事実婚である
----------	-----------	----------

問4-1 母親、父親の該当する年齢階層に○をつけてください。(ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください)

母親	1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代	4 50歳代	5 60歳以上
父親	1 20歳代	2 30歳代	3 40歳代	4 50歳代	5 60歳以上

問4-2 お子さんとの同居の状況について当てはまる番号に○をつけてください(複数回答可)。続柄はお子さんからみた関係です。

1 父母同居	2 父同居(ひとり親家庭)	3 母同居(ひとり親家庭)
4 祖父同居	5 祖母同居	6 その他(おじ、おばなど)

問4-3 おさんの祖父母は「近く」にお住まいですか。当てはまる番号に○をつけてください。

※この質問において、「近く」とは、車を利用して概ね30分以内に行き来できる範囲とします。

1 住んでいる	2 住んでいない
---------	----------

問5 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に○をつけてください。

- | | | | | |
|---------|--------|--------|---------|-----------|
| 1 父母ともに | 2 主に母親 | 3 主に父親 | 4 主に祖父母 | 5 その他 () |
|---------|--------|--------|---------|-----------|

子どもの育ちをめぐる環境についてお聞きします。

問6 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、ご回答いただいている方のお気持ちに一番近い項目の番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 少し不安又は負担を感じる | 4 とても不安又は負担を感じる |
| 5 どちらとも言えない | |

問7 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のこと、それぞれ当てはまる番号に○をつけてください（複数回答可）。

【お子さんのこと】

- | | | | |
|------------|------------------|-------------------|----------------|
| 1 病気や発育・発達 | 2 食事や栄養 | 3 育児の方法 | 4 子どもとの時間がとれない |
| 5 子どもとの接し方 | 6 子どもへの教育や将来の教育費 | 7 友達づきあい(いじめ等を含む) | |
| 8 登校拒否・不登校 | 9 子どもへの生活リズムの乱れ | 10 特になし | |
| 11 その他 () | | | |

【保護者のこと】

- | | |
|--|----------------------|
| 12 仕事や自分のやりたいことができない | 13 配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 14 話し相手や相談相手、協力者がいない | 15 保護者同士の交流・つきあいが難しい |
| 16 子どもを叱りすぎているような気がする | |
| 17 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう | |
| 18 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない | |
| 19 家族の中での子育て方針の違い | 20 特になし |
| 21 その他 () | |

問8 お子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 いる／ある ⇒ 問8-1へ | 2 いない／ない ⇒ 問9へ |
|-----------------|----------------|

問8で「1 いる／ある」に○をつけた方にお聞きします。

問8-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる人(場所)は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 祖父母等の親族 | 2 友人や知人 |
| 3 近所の人 | 4 学校の先生 |
| 5 医師など医療関係者 | 6 民生委員・児童委員 |
| 7 家庭児童相談室 | 8 教育相談室 |
| 9 母子自立支援員 | 10 児童相談所 |
| 11 民間の電話相談 | 12 その他 () |

問9 ご近所や地域の人々との付き合いはどのような状況ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 親しい	2 付き合いがありやや親しい
3 少々付き合いがある	4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度
5 わからない	

問10 お子さんは次のような地域での催しへ参加していますか。当てはまる番号に○をつけてください。

(複数回答可)

1 子育て支援サークルの活動	2 スポーツ活動
3 文化・音楽活動	4 キャンプ等の野外活動
5 子ども会等の青少年団体活動	6 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動
7 地域伝統行事(祭り、地蔵盆など)	8 その他の活動()

問11 お子さんが休日や夜間に急な発熱などの急病になられた時、どのように対応されていますか。もっとも多く利用されるものとして当てはまる番号に○をつけてください。

1 休日救急診療所	2 かかりつけ医
3 電話相談	4 その他()
5 受診できる医療機関を知らない	

お子さんの保護者の就労状況についてお聞きします。

問12 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)は次の表のどれですか。また、1年後はどのようになる予定か(変更のない方も)お答えください。(それぞれ当てはまるもの1つに○をつけてください。)

※ひとり親家庭の方は、次の(1)母親又は(2)父親の該当する欄についてご記入ください。

※この調査において、「フルタイム就労」とは、1週5日程度、1日8時間程度を超える就労とします。

(1) 母親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労(育休・介護休業中でない)		1	1
フルタイム就労(育休・介護休業中)		2	2
パートタイム就労(育休・介護休業中も含む)	就業時間:月当たり120時間以上	3	3
	就業時間:月当たり48時間以上120時間未満	4	4
	就業時間:月当たり48時間未満	5	5
就労していない		6	6

(2) 父親

就労状況		現在	1年後
フルタイム就労(育休・介護休業中でない)		1	1
フルタイム就労(育休・介護休業中)		2	2
パートタイム就労(育休・介護休業中も含む)	就業時間:月当たり120時間以上	3	3
	就業時間:月当たり48時間以上120時間未満	4	4
	就業時間:月当たり48時間未満	5	5
就労していない		6	6

お子さんの放課後児童クラブの利用についてお聞きします。

問13 お子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれ週当たり日数を数字でご記入ください。（複数回答可）

また、「放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）」の場合には、利用している時間も□内に数字でご記入いただきますとともに、土曜日の利用状況もお答えください。時間は24時間制で（（例）09時～17時）ご記入ください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」：のびのび児童クラブ。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4 放課後子ども教室 ※	週	<input type="text"/>	日くらい
5 放課後児童クラブ〔学童保育〕 (のびのび児童クラブ)	週	<input type="text"/>	日くらい
	⇒	下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで (<input type="text"/> <input type="text"/> 時間)	
	⇒	うち土曜日の利用 1. ある 2. ない	
6 ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
7 その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

※ 「放課後子ども教室」・・・地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組み。保護者の就労有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問13で「5 放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）」を選ばれた方にお聞きします。

それ以外の方は問16へ

問14 利用している理由について、当てはまる番号に○をつけてください。

【お子さんの身の回りの世話を主にしている方（主な保護者）が、】

1 現在就労している	2 就労予定がある／求職中である
3 家族・親族などを介護しなければならない	4 病気や障がいがある
5 学生である	
6 その他（具体的に： _____）	

問15 放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）に対してどのように感じておられますか、当てはまる番号に○をつけてください。

1 定員を増やしてほしい	2 利用時間を延長してほしい
3 施設・設備を改善してほしい	4 指導内容を工夫してほしい
5 その他（ _____ ）	
6 現在のままでよい	⇒ 問18へお進みください

問 13で「5 放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）」以外を選ばれた方にお聞きします。

問 16 利用していない理由について、もっとも当てはまる番号に○をつけてください。

【お子さんの身の回りの世話を主にしている方（主な保護者）が、】

- 1 現在就労していないから
- 2 就労しているが、放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）を知らなかったから
- 3 就労しているが、近くに放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）がないから
- 4 就労しているが、放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）に空きがないから
- 5 就労しているが、放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）の開所時間が短いから
- 6 就労しているが、利用料がかかるから
- 7 就労しているが、子どもは放課後の習い事をしているから
- 8 就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから
- 9 就労しているが、他の施設に預けているから
- 10 その他（具体的に： _____）

問 17 お子さんについて、今後、放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）を利用したいとお考えですか。当てはまる番号に○をつけてください。（時間は、必ず 24 時間制で記入してください。）

- 1 利用したい ⇒ 週 日くらい
1 日当たり 時間 時～ 時
うち土・日の利用希望は
1 日当たり 時間 時～ 時
- 2 今後も利用しない

問 17で「1 利用したい」を選ばれた方にお聞きします。 それ以外の方は問 18へ

問 17-1 利用したい理由について、もっとも当てはまる番号に○をつけてください。

【お子さんの身の回りの世話を主にしている方（主な保護者）が、】

- 1 現在就労している
- 2 就労予定がある／求職中である
- 3 そのうち就労したいと考えている
- 4 家族・親族などを介護しなければならない
- 5 病気や障がいがある
- 6 学生である／就学したい
- 7 就労していないが、子どもの教育などのために預けたい
- 8 その他（具体的に： _____）

問 18 すべての方にお聞きします。地域によっては、放課後児童クラブ（のびのび児童クラブ）と連携して行うサービスとして『放課後子ども教室』がありますが、その利用意向はありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- 1 意向がある ⇒ 週 日くらい
- 2 意向がない
- 3 利用できる放課後子ども教室がない

宛名のお子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用についてお聞きます。

問21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外の方にお世話にならなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号に○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）（複数回答可）。

	1年間の対応	日数
1 あった	ア (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ 子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2 なかった	/	

問21で「1 あった ア（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と答えた方にお聞きます。

⇒ア以外を選択した方は問22へ

問21-1 その場合、頼みやすかったですか。当てはまる番号に○をつけてください。

- 1 大変頼みにくい 2 どちらかというと頼みにくい 3 頼みやすい



子育て支援対策の全般についてお聞きします。

問22 京丹波町における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。

満足度が低い	←—————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問23 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

(3つまでお答えください)

1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進	2 子育てにおける経済的負担の軽減
3 子育てのための安心、安全な環境整備	4 地域における子育て支援
5 妊娠・出産の支援	6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進
7 健診など子どもの健康の支援	
8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策	
9 その他 ()	
10 特になし	11 わからない

問24 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。当てはまる番号に○をつけてください。(3つまでお答えください)

1 市町村の広報やパンフレット	2 保健センターなどの市町村の機関		
3 インターネット (ホームページ、ブログ、ツイッター・フェイスブックなどのSNS)			
4 子育て雑誌	5 テレビ、ラジオ、新聞	6 友人・知人	7 隣近所・地域の人
8 小学校	9 情報の入手先がない	10 情報の入手手段がわからない	

問25 子育てに関する事業・サービスについて、その事業・サービスを利用する人が事業実施等に伴う費用(の一部)を負担する(受益者負担)という考え方があります。子育て事業に関しての受益者負担について、あなたはどのように思いますか。あなたのお考えに近い番号1つに○をつけてください。

1 事業・サービスの利用者が費用を負担(受益者負担)するのは当然だと思う
2 サービスを利用しない人も含め、みんなで負担(公費負担=受益者負担なし・無償化)すべきだと思う
3 事業・サービスの内容や利用状況に応じて、公費負担と受益者負担との割合を適切に定めることが必要だと思う
4 わからない

問26 以前(3~5年前)に比べ、京丹波町の子育て環境は良くなったと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1 とても良くなったと思う	2 どちらかといえば良くなったと思う
3 あまり変わらない	4 どちらかといえば悪くなったと思う
5 とても悪くなったと思う	6 わからない

